令和8年度

福岡県教育文化表彰受賞者名簿

福岡県教育委員会

児童生徒の部

（個　人）

所　属　名	氏　名	功　績　概　要
福岡市立早良中学校	伊藤（いとう）　碧（あお）	U－２２プログラミング・コンテスト２０２５において経済産業大臣賞を受賞し、本県の教育文化の振興に寄与した。
福岡市立片江中学校	西村（にしむら）　優希（ゆき）	小倉百人一首競技かるた第３８回全国中学生選手権大会中学３年生選抜の部において優勝し、本県の教育文化の振興に寄与した。
福岡雙葉中学校・高等学校	水戸（みと）　こはる	第７０回記念毎日全国学生競書展規定課題の部硬筆において菅公賞を受賞し、本県の教育文化の振興に寄与した。
筑紫女学園高等学校	天野（あまの）　瑤子（ようこ）	小倉百人一首競技かるた第４８回全国高等学校選手権大会個人戦Ａ級において優勝し、本県の教育文化の振興に寄与した。
久留米市立久留米商業高等学校	小林（こばやし）　應介（おうすけ）	令和８年度第７３回全国高等学校ビジネス計算競技大会電卓競技において個人総合優勝し、本県の教育文化の振興に寄与した。
福岡県立八女農業高等学校	下地（しもじ）　美幸（みゆき）	第７６回日本学校農業クラブ全国大会令和７年度西関東大会農業鑑定競技会畜産分野において最優秀賞（文部科学大臣賞）を受賞し、本県の教育文化の振興に寄与した。
福岡市立博多工業高等学校 （卒業生）	武田（たけだ）　留奈（るな）	令和７年度デザインパテントコンテストにおいて文部科学省科学技術・学術政策局長賞を受賞し、本県の教育文化の振興に寄与した。
久留米大学附設高等学校	谷（たに）　瞳（ひとみ）	第６回ヨーロッパ女子情報オリンピックにおいて日本代表として銅メダルを獲得、さらに文部科学大臣特別賞を受賞し、本県の教育文化の振興に寄与した。
岡垣町立海老津小学校	小倉（おぐら）　葵依（あおい）	第３４回全国小学生バドミントン選手権大会女子シングルス４年生以下において優勝、第２４回ダイハツ全国小学生ＡＢＣバドミントン大会女子Ｃグループにおいて準優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
福岡市立平尾小学校	萩原（はぎわら）　慶護（けいご）	カラテドリームフェスティバル２０２５全国大会組手重量級小学２年生男子及びカラテドリームフェスティバル２０２６全国大会組手重量級小学３年生男子において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。

（個　人）

所　属　名	氏　名	功　績　概　要
希望が丘高等学校	大野（おおの）　紗蘭（さら）	ＴＯＫＹＯ ＯＰＥＮ ２０２５ 第７７回東京卓球選手権大会女子ジュニアシングルス及び令和８年度全国高等学校総合体育大会卓球競技大会女子シングルスにおいて優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
久留米市立南筑高等学校	古賀（こが）　龍之介（りゅうのすけ）	マリボル・ジュニア欧州カップ２０２５ ６０ｋｇ級において１位、令和７年度全国高等学校総合体育大会柔道競技大会男子６０ｋｇ級、第４８回全国高等学校柔道選手権大会男子６０ｋｇ級及び令和８年度全国高等学校総合体育大会柔道競技大会男子６０ｋｇ級において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
福岡舞鶴高等学校	帆足（ほあし）　航（わたる）	スズキジャパンカップ２０２５第４２回全日本総合エアロビック選手権大会ジュニア男子シングル及び第２１回ＪＯＣジュニアオリンピックカップ全国エアロビック選手権大会ジュニア男子シングルにおいて優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
博多高等学校	松原（まつばら）　倖玖（さく）	２０２５年度全日本バトントワーリング選手権大会男子Ｕ－１５トゥーバトン及び２０２６年ＩＢＴＦ世界フリースタイル・リズミックトワール選手権大会男子ジュニアリズミックトワールにおいて１位となり、本県のスポーツの振興に寄与した。
希望が丘高等学校	森（もり）　駿登（はやと）	２０２５ＷＴＴ（ワールドテーブルテニス）ユースコンテンダールクセンブルクＵ－１７男子シングルスにおいて優勝、Ｕ－１９男子シングルスにおいて準優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。

（団　体）

団　体　名	功　績　概　要
福岡雙葉中学校・高等学校ＥＳＳ部	The World Scholar's Cup Tournament of Champions 2025 Team Debateにおいて金メダルを獲得し、本県の教育文化の振興に寄与した。
久留米市立久留米商業高等学校珠算・電卓部	令和８年度第７３回全国高等学校ビジネス計算競技大会電卓競技において団体総合優勝し、本県の教育文化の振興に寄与した。

（団　体）

団　体　名	功　績　概　要
精華女子高等学校吹奏楽部	第７３回全日本吹奏楽コンクール高等学校の部及び第３８回全日本マーチングコンテスト高等学校以上の部において金賞を受賞し、本県の教育文化の振興に寄与した。
福岡県高等学校芸術・文化連盟小倉百人一首かるた専門部	第５０回全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門競技の部において最優秀賞・文部科学大臣賞を受賞し、本県の教育文化の振興に寄与した。
飯塚高等学校ダンス部	第１２回チアリーディング世界選手権大会シニア部門チアダンスダブルスにおいて優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
九州産業大学付属九州産業高等学校應援団・チアダンス部	２０２５ＩＣＵアジアチアリーディング選手権大会（ダブルス）において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
中村学園高等学校剣道部	令和８年度全国高等学校総合体育大会剣道大会女子団体及び令和８年度玉竜旗高校剣道大会女子団体において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
東福岡高等学校剣道部	令和８年度全国高等学校総合体育大会剣道大会男子団体において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
東福岡高等学校ラグビーフットボール部	第２７回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
福岡大学附属大濠高等学校剣道部	令和８年度玉竜旗高校剣道大会男子団体において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
福岡大学附属大濠高等学校男子バスケットボール部	SoftBankウインターカップ２０２５令和７年度第７８回全国高等学校バスケットボール選手権大会及び令和８年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会男子において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
祐誠高等学校弓道部	令和８年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会男子団体において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
岡垣ジュニア	第４１回若葉カップ全国小学生バドミントン大会クラブ対抗団体戦（男子の部）において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
第３１回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会福岡県中学生男子代表	第３１回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会第１ブロック（男子）において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。

（団　体）

団　体　名	功　績　概　要
第３１回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会 福岡県中学生女子代表	第３１回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会第３ブロック（女子）において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
太陽生命カップ２０２５ 第16回全国中学生ラグビーフットボール大会 福岡県中学生女子代表	太陽生命カップ２０２５第１６回全国中学生ラグビーフットボール大会第３ブロック（女子）の部において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
第７９回国民スポーツ大会 柔道競技 福岡県少年男子代表	第７９回国民スポーツ大会柔道競技会少年男子において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
第７９回国民スポーツ大会 バスケットボール競技 少年男子福岡県選手団	第７９回国民スポーツ大会バスケットボール競技会少年男子において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。

一　般　の　部

1　社会教育部門

（個　人）

所　属　名	職　名	氏　名	功　績　概　要
福岡県子ども会育成連合会	会　長	大久保（おおくぼ）　康博（やすひろ）	福岡県子ども会育成連合会の会長として、主体性のある子ども会活動の充実や次代を担うジュニアリーダーの育成に尽力するなど、本県の子どもの健全育成及び子ども会活動の振興に功績があった。
福岡県公民館連合会	前　会　長	武井（たけい）　政一（まさかず）	福岡県公民館連合会の会長として、公民館活動の充実・発展に向けてリーダーシップを発揮し県公民館連合会事業を推進するなど、本県の公民館活動の振興に功績があった。
北九州市教育委員会	前社会教育委員	宮本（みやもと）　和代（かずよ）	多年北九州市教育委員会社会教育委員として、北九州市の社会教育について様々な視点から調査研究を行い、北九州市教育委員会に提言、助言をするなど、本県の社会教育の振興に功績があった。

（団　体）

団　体　名	功　績　概　要
福岡市立三宅小学校ＰＴＡ	保護者が柔軟に参加できるボランティア制を早くから導入し、サポートが必要な学校行事に多くの保護者ボランティアが参加するなど、学校教育に貢献するとともに、ＰＴＡ主催の「みやけキャンドルナイト」は地域のイベントとして継承され、家庭・学校・地域の架け橋として重要な役割を果たすなど、本県のＰＴＡ活動の振興に功績があった。
北九州市立浅川中学校ＰＴＡ	委員会制度を廃止してボランティア制を導入する柔軟な組織改革を推進し、保護者・教職員・生徒による「校則検討委員会」の実施や、「夢授業」をはじめ地域やＰＴＡＯＢと協働した多彩な教育活動を展開し、学校・家庭・地域が一体となってこどもを育む体制づくりに大きく寄与するなど、本県のＰＴＡ活動の振興に功績があった。
築城中学校区地域学校協働本部	学校と地域が一体となった活動を展開し、こどもが立案し大人が熟議を重ね共に創る「築城小子どもまつり」や特産品活用による販売・政策提言活動を推進するなど、社会とつながる実践的な学びを創出するとともに、校区全域での清掃活動により学校を核とした地域づくりを実現することで、世代を超えた持続的な協働モデルとなり、本県の地域学校協働活動の振興に功績があった。
福岡県立西田川高等学校保護者教師会	学校のスローガン「学びをひらき、個性をのばし、未来をつくる「心のオアシス」西田川高校！」のもと、フレックス型単位制として生徒一人一人の「心のオアシス」となる安心安全な学びの場を提供するため、学校と家庭との連携を深め、会員相互の学習活動を推進することにより、学校及び家庭における教育の振興と生徒の健全な育成を図るなど、本県のＰＴＡ活動の振興に功績があった。

2　学術・文化部門

（個　人）

所　属　名	職　名	氏　名	功　績　概　要
	福岡県文化財保護指導委員	内田（うち だ）　恵三（けいぞう）	福岡県文化財保護指導委員として、長きにわたり文化財の巡視やその保護に係る指導助言を行うなど、本県の文化財保護と教育文化の振興に功績があった。

（個　人）

所　属　名	職　名	氏　名	功　績　概　要
福岡県文化財保護審議会	専門委員	三輪　宗弘（みわ　むねひろ）	福岡県文化財保護審議会専門委員として、長きにわたり文化財の保存・活用に係る調査審議に携わり、優れた学術的見地から指導助言を行うなど、本県の学術・文化の振興に功績があった。

3　体育・スポーツ部門

（個　人）

所　属　名	氏　名	功　績　概　要
福岡大学	内田　優（うちだ　ゆう）	第６４回全日本学生なぎなた選手権大会女子試合競技個人の部（女子）及び第６５回全日本学生なぎなた選手権大会女子試合競技個人の部（女子）において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。

（団　体）

団　体　名	功　績　概　要
第７９回国民スポーツ大会 自転車競技会 福岡県女子代表	第７９回国民スポーツ大会自転車競技会女子チームスプリントにおいて優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。
第７９回国民スポーツ大会 ボウリング競技 福岡県成年男子代表	第７９回国民スポーツ大会ボウリング競技成年男子団体戦において優勝し、本県のスポーツの振興に寄与した。

4　学校保健部門

（個　人）

所　属　名	職　名	氏　名	功　績　概　要
公益社団法人 北九州市医師会	学校医	香月　きょう子（かつき　きょうこ）	平成１１年から長きにわたり、北九州市立大積小学校をはじめ、延べ２校の学校医として健康診断に従事し、専門的見地から必要な指導助言を行うなど、児童生徒の健康管理に尽力した。
一般社団法人 福岡市医師会	学校医	桑原　靖道（くわはら　せいどう）	昭和６０年から長きにわたり、福岡市立弥生小学校の学校医として健康診断に従事し、専門的見地から必要な指導助言を行うなど、児童の健康管理に尽力した。
一般社団法人 大牟田医師会	学校医	古賀　英昭（こが　ひであき）	昭和５７年から長きにわたり、大牟田市立白銀中学校の学校医として健康診断に従事し、専門的見地から必要な指導助言を行うなど、生徒の健康管理に尽力した。
公益社団法人 北九州市歯科医師会	学校歯科医	上村　耕基（うえむら　こうき）	平成５年から長きにわたり、北九州市立八幡小学校の学校歯科医として健康診断に従事し、専門的見地から必要な指導助言を行うなど、児童の健康管理に尽力した。

（個　人）

所　属　名	職　名	氏　名	功　績　概　要
公益社団法人 北九州市歯科医師会	学校歯科医	蜷木（になぎ）　健（たけし）	平成４年から長きにわたり、北九州市立花尾中学校の学校歯科医として健康診断に従事し、専門的見地から必要な指導助言を行うなど、生徒の健康管理に尽力した。
一般社団法人 大牟田歯科医師会	学校歯科医	安澤（やすざわ）　和彦（かずひこ）	昭和６１年から長きにわたり、大牟田市立歴木中学校をはじめ、延べ２校の学校歯科医として健康診断に従事し、専門的見地から必要な指導助言を行うなど、児童生徒の健康管理に尽力した。
公益社団法人 八幡薬剤師会	学校薬剤師	坂本（さかもと）　義徳（よしのり）	平成元年から長きにわたり、北九州市立枝光北中学校をはじめ、延べ６校の学校薬剤師として学校の環境衛生検査に従事し、専門的見地から必要な指導助言を行うなど、学校環境衛生管理に尽力した。
一般社団法人 若松薬剤師会	学校薬剤師	寺本（てらもと）　美香（みか）	平成５年から長きにわたり、北九州市立江川小学校をはじめ、延べ２校の学校薬剤師として学校の環境衛生検査に従事し、専門的見地から必要な指導助言を行うなど、学校環境衛生管理に尽力した。
一般社団法人 小倉薬剤師会	学校薬剤師	平川（ひらかわ）　剛（つよし）	平成９年から長きにわたり、北九州市立道原小学校をはじめ、延べ３校の学校薬剤師として学校の環境衛生検査に従事し、専門的見地から必要な指導助言を行うなど、学校環境衛生管理に尽力した。

５　教育行政部門

（個　人）

所　属　名	職　名	氏　名	功　績　概　要
小竹町教育委員会	前　委　員	浅原（あさはら）　喜代子（きよこ）	平成１７年から２０年以上、小竹町教育委員会教育長職務代理者や教育委員として、教員経験を生かし、小学校統合の円滑な推進に努めたほか、現場との対話を重視し、学校課題の解決に尽力するなど、教育行政の振興に功績があった。
筑紫野市教育委員会	前教育長	上野（うえの）　二三夫（ふみお）	平成２５年から１２年以上、筑紫野市教育委員会教育長として、就学相談の通年対応や学校見学の徹底を行うなど、特別支援教育の充実を図ったほか、「筑紫野市通学路交通安全プログラム」の策定に寄与し、安全安心な通学路の整備に尽力するなど、教育行政の振興に功績があった。
春日市教育委員会	前教育長	扇（おうぎ）　弘行（ひろゆき）	令和２年から６年間、春日市教育委員会教育長として、ＩＣＴを活用したオンライン授業の充実や、小学校へのスマイルルームの設置など不登校対策の強化に尽力したほか、こどもが育つ共育基盤の形成と、学校を中核とした「協働のまちづくり」の推進を図るなど、教育行政の振興に功績があった。
大木町教育委員会	前教育長	北原（きたはら）　孝徳（たかのり）	令和元年から６年間、大木町教育委員会教育長として、教育支援室（ステップルーム）を設置し、不登校児童生徒の支援に尽力したほか、地域学校協働活動の推進に貢献するなど、教育行政の振興に功績があった。

（個　人）

所　属　名	職　名	氏　名	功　績　概　要
大任町教育委員会	前教育長	桑野（くわの）　敏朗（としろう）	令和元年から６年間、大任町教育委員会教育長として、大任町教育支援センター「ぽとす」を設置し、学校復帰や社会的自立の推進に努めたほか、「大任町立義務教育学校基本構想」の策定に寄与するなど、教育行政の振興に功績があった。
筑後市教育委員会	前　委　員	齋藤（さいとう）　百合（ゆり）	平成２５年から１２年以上、筑後市教育委員会教育委員として、保護者としての豊かな知見と、学校関係者との信頼関係を生かし、学校と家庭の連携協働を推進するなど、教育行政の振興に功績があった。
筑紫野市教育委員会	前　委　員	潮見（しおみ）　眞千子（まちこ）	平成１７年から２０年以上、筑紫野市教育委員会教育委員として、スポーツ推進計画の策定に寄与したほか、社会教育主事やレクリエーションインストラクターの資格を生かし、社会教育の推進に精力的に取り組むなど、教育行政の振興に功績があった。
小竹町教育委員会	前教育長	須堯（すぎょう）　豊年（とよとし）	平成１９年から１８年以上、小竹町教育委員会教育長として、ＩＣＴ活用や社会教育を推進し、教育水準の向上に尽力したほか、小学校統合による持続可能な教育体制の構築を主導するなど、教育行政の振興に功績があった。
東峰村教育委員会	前教育長	縄田（なわた）　淳一（じゅんいち）	令和２年から６年間、東峰村教育委員会教育長として、学校運営協議会を再設置し、保・小・中及び地域が連携した一貫教育を推進したほか、福岡県指定研究校でＩＣＴ化を推進し、個別最適な学びの実現や学校全体の教育力向上に貢献するなど、教育行政の振興に功績があった。

６　学校教育部門

（個　人）

所　属　名	職　名	氏　名	功　績　概　要
春日市立春日小学校	前　校　長	落合（おちあい）　純哉（じゅんや）	多年学校教育に専念し、その間福岡教育事務所人事管理主事、小学校長として活躍した。特に校長として、リーダーシップを発揮しながら、特別支援教育に重点を置いた学校運営を行うなど、本県の学校教育の振興に功績があった。
田川市立後藤寺小学校	前　校　長	佐藤（さとう）　栄一（えいいち）	多年学校教育に専念し、その間社会教育課主幹社会教育主事、小学校長として活躍した。特に校長として、様々な関係機関との連携を大切にした安全・安心な学校づくりに尽力するなど、本県の学校教育の振興に功績があった。
宗像市立大島学園	前　校　長	阿部（あべ）　龍彦（たつひこ）	多年学校教育に専念し、その間県教育センター主任指導主事、中学校長として活躍した。特に校長として、教職員の人材育成に尽力したほか、県中学校長会長として、県内８地区の取組を共有し学び合う校長会組織づくりを行うなど、本県の学校教育の振興に功績があった。

（個　人）

所　属　名	職　名	氏　名	功　績　概　要
福岡県立築上西高等学校	校　長	今任（いまとう）　弘之（ひろゆき）	多年学校教育に専念し、その間県教育センター主任指導主事総括、部長、高等学校長として活躍した。特に校長として、学校教育や教育行政の豊富な経験に基づいた指導力を発揮し、活力ある学校づくりに尽力するなど、本県の学校教育の振興に功績があった。
福岡県立東筑高等学校	校　長	安田（やすだ）　賢二（けんじ）	多年学校教育に専念し、その間県教育センター主任指導主事総括、高等学校長として活躍した。特に校長として、リーダーシップを発揮しながら活力ある学校づくりに尽力するなど、本県の学校教育の振興に功績があった。
福岡県立三池工業高等学校	校　長	山口（やまぐち）　博充（ひろみつ）	多年学校教育に専念し、その間県教育センター主任指導主事総括、高等学校長として活躍した。特に校長として、リーダーシップを発揮しながら活力ある学校づくりに尽力するなど、本県の学校教育の振興に功績があった。

（団　体）

団　体　名	功　績　概　要
古賀市立花見小学校	令和５・６・７年度福岡県重点課題研究「通常の学級における交流及び共同学習の充実」の指定・委嘱校として、支持的な学級風土の醸成を全校体制で展開し、インクルーシブ教育の推進に取り組んだ。組織的なマネジメントにより誰もが学び合える教室を実現した実践は、学校経営のモデルとして福岡県の教育に大きく貢献するなど、本県の教育の振興に功績があった。
福岡県立浮羽工業高等学校	各学科で身に付けた専門的な知識や技術を地域課題の解決に結びつける「テクノボランティア」を教育活動の柱に位置付け、組織的・体系的に推進している。授業、課題研究、部活動及び地域連携を相互に関連付け、学校全体で一貫して地域貢献を推進することで、生徒の専門的スキルの向上に加えて主体性、社会性及び自己有用感を育むとともに、地域との強固な信頼関係を築くなど、本県の教育の振興に功績があった。

7　その他教育文化部門

（個　人）

所　属　名	職　名	氏　名	功　績　概　要
公立大学法人 福岡県立大学	名誉教授	森山（もりやま）　沾一（せんいち）	福岡県立大学において長年にわたり人権・同和教育、啓発の研究と実践に尽力するとともに、福岡県同和問題をはじめとする人権問題に係る啓発・研修講師団講師及び福岡県人権研究所顧問として、豊富な知見と経験を生かし、人権問題の調査研究、人権尊重の理念の普及を推進するなど、本県の人権教育の振興に功績があった。

（団　体）

団　体　名	功　績　概　要
公益財団法人 三井金型振興財団	県立小倉工業高等学校における汎用施盤の購入費用を助成することで、生徒たちが実践的な技術を磨くための環境を向上させ、産業界で活躍する「高度専門人材」の育成に大きく貢献するなど、本県の教育の振興に功績があった。